



平成17年3月期 第3四半期決算短信(連結)

平成17年2月3日

会社名 スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 8739 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.sparx.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 阿部 修平
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役 総務経理部長
 氏名 小須田 建三 TEL(03)5435-8200
 決算取締役会開催日 平成17年2月3日
 米国会計基準採用の有無 有・**無**

1. 当第3四半期の連結業績(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(注)当第3四半期及び前第3四半期決算の数値は、未監査であります。

(1) 連結経営成績

(百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当第3四半期	11,590	(43.4)	6,864	(50.1)	6,777	(51.5)
前第3四半期	8,082	(113.2)	4,572	(467.4)	4,473	(460.7)
16年3月期	11,117		6,687		6,678	

	第3四半期(当期)純利益		1株当たり第3四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益		株主資本第3四半期(当期)純利益率		総資本経常利益率		営業収益経常利益率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
当第3四半期	3,340	(52.4)	8,108	10	7,146	50	28.6	43.7	58.5			
前第3四半期	2,191	(378.7)	54,496	15	48,207	88	26.0	43.1	55.3			
16年3月期	3,380		80,993	56	70,977	66	37.1	59.1	60.1			

(注) 1. 持分法投資損益 当第3四半期 一百万円 前第3四半期 一百万円 16年3月期 一百万円
 2. 期中平均株式数(連結) 当第3四半期 411,963株 前第3四半期 40,208株 16年3月期 40,315株
 3. 会計処理の方法の変更 有・**無**
 4. 営業収益、営業利益、経常利益、第3四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を表示しております。

(2) 連結財政状態

(百万円未満切捨)

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
当第3四半期	16,360		12,708	77.7	77.7	29,531	56	
前第3四半期	12,771		9,235	72.3	72.3	227,322	21	
16年3月期	14,625		10,620	72.6	72.6	255,261	51	

(注) 期末発行済株式数(連結) 当第3四半期 430,340株 前第3四半期 40,625株 16年3月期 41,155株

(3) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 9社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 1社

(4) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 2社 (除外) 1社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成17年3月期の業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

当社グループの主たる事業である投信投資顧問業は、業績が経済状況や相場環境によって大きな影響を受ける状況にあります。このため、当社グループの業績を予想し開示することは難しいと認識しております。したがって当社は、業績予想の開示に代えて四半期毎の実績開示が有益な情報であると考え、継続して実施しております。

1. 経営成績

(1) 当第3四半期の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

当第3四半期は、年度の始めは米国経済の回復の兆しや中国経済の大幅な減速懸念の減退等、世界的な経済回復基調が鮮明となりました。国内経済も好調な外部環境に下支えされる中、企業業績の回復が牽引役となって、回復基調が明らかになってまいりました。しかしながら、第2四半期以降はイラク情勢への不安、原油価格の上昇、米国及び中国の金融引き締め等の影響から、市場心理は盛り上がり欠ける結果となりました。一方で、年度後半に景気減速を示す経済指標の発表もありましたが、企業の収益は高い水準で推移しており、景気回復は底堅く推移しました。

これらを受け、株式市場も第1四半期において、一時、日経平均株価で12,000円台を示現したものの、景気減速感から、徐々に値を下げ、10,000円台から11,000円台での狭いレンジで方向感の乏しい展開が続いておりました。その後も、新潟中越地震の影響や、米国大統領選の不透明な行方に、株式市場は一進一退の展開を続けましたが、年末にかけて欧米株式市場との関係で、日本株を見直した外国人投資家等による日本株式買いの動きが相場を後押しし、当第3四半期末の終値は、11,488円76銭となりました。

このような外部環境のもと、当社グループの運用資産残高は、第2四半期こそ株式市場の下落の影響を受け若干伸び悩みましたが、全体としては堅調に推移し、当第3四半期末で前期末比1,650億円増の7,679億円（12月末速報値以下同様、前期末比27.4%増、前年同月末比57.2%増）と過去最高の残高を記録いたしました。契約形態別には、投資顧問業の契約資産残高は、国内年金基金、国内外機関投資家など幅広い契約での増加が寄与し、5,613億円（同19.5%増、同52.3%増）となりました。一方、投資信託委託業の運用資産残高は、公募投資信託の残高の大幅な増加により、2,066億円（同55.2%増、同72.2%増）となっております。

これら運用資産残高同様に当社グループ損益も順調に推移いたしました。うち、残高報酬は、運用資産の平均残高が前年同期比で70.8%増加した結果、58億56百万円（前年同期比74.9%増）と大幅な増加となりました。また、残高報酬から販売会社への販売手数料を差し引いたネットの残高報酬料率は、この残高の大幅な増加にもかかわらず前年同期0.87%から0.89%と微増しております。この様に、今期の運用資産残高の増加は報酬料率を維持しつつ達成したものであり、運用資産に良質な厚みが構築できたものと考えております。

一方、運用成績に基づく成功報酬は、55億8百万円（同21.7%増）と大幅な増加となりました。特に第3四半期末は、外国籍ファンドを中心にファンドの決算基準日が多く設定されており、株式市場の軟調さはあったものの、パフォーマンスを維持し成功報酬を得ることができました。これらにスパークス証券(株)等のその他収入を含めた結果、営業収益全体では115億90百万円（同43.4%増）と第3四半期で前年度に記録した上場来の年度最高収益を更新しております。

一方、営業費用及び一般管理費は47億25百万円（同34.6%増）となりました。主な増加要因は営業拡大に伴う人件費の増加及び海外拠点の拡充に伴う関連費用等の増加によります。この結果、経常利益は67億77百万円（同51.5%増）は当第3四半期において前年度記録しました上場来の年度最高益を更新、第3四半期純利益も33億40百万円（同52.4%増）と大幅な増益となっております。

当社グループの連結営業収益の項目別内訳は以下の通りです。

項 目	当第3四半期		前第3四半期		16年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
1. 委託者報酬	千円 3,610,490	% 31.1	千円 2,366,327	% 29.3	千円 3,782,740	% 34.0
うち残高報酬	(1,920,354)	(16.5)	(1,079,916)	(13.4)	(1,459,191)	(13.1)
うち成功報酬	(1,690,135)	(14.6)	(1,286,410)	(15.9)	(2,323,548)	(20.9)
2. 投資顧問料収入	7,754,455	66.9	5,509,271	68.2	7,089,755	63.8
うち残高報酬	(3,936,418)	(34.0)	(2,269,280)	(28.1)	(3,294,493)	(29.7)
うち成功報酬	(3,818,036)	(32.9)	(3,239,991)	(40.1)	(3,795,262)	(34.1)
小計(1.+2.)	11,364,945	98.0	7,875,598	97.5	10,872,495	97.8
うち残高報酬	(5,856,773)	(50.5)	(3,349,197)	(41.4)	(4,753,684)	(42.8)
うち成功報酬	(5,508,172)	(47.5)	(4,526,401)	(56.0)	(6,118,810)	(55.0)
3. その他	225,561	2.0	206,885	2.5	244,688	2.2
営業収益合計	11,590,507	100.0	8,082,483	100.0	11,117,184	100.0

(注) () 書きは内訳数値です。

上記のように当社グループの収益の大半は投信投資顧問業収入によって構成されております。投信投資顧問料収入は、運用資産の残高に応じて計算される残高報酬と運用成績に応じて計算される成功報酬とに大別されます。このうち残高報酬は全ての投信投資顧問業の契約で受領することができます。また、成功報酬についても、投資家、販売会社等と交渉の上、可能な限り多くの契約で受領することができるようにしております。

・残高報酬

現在の報酬料率を基準に各運用手法の特性に基づき顧客との交渉を行っております。

残高報酬料率(ネット・ベース)の推移は以下の通りです。

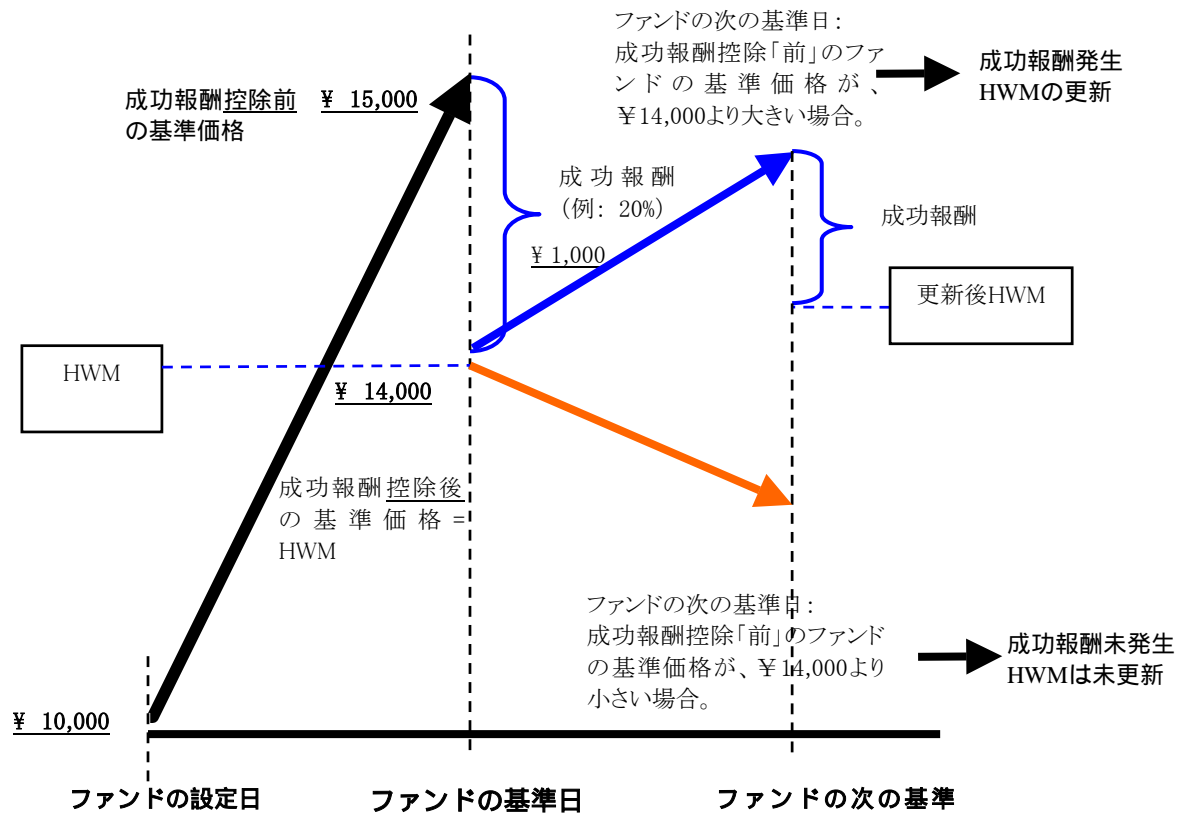
期 別	当第3四半期	前第3四半期	16年3月期
残高報酬料率(ネット・ベース)	0.89%	0.87%	0.89%

(注) 残高報酬料率(ネット・ベース) = (残高報酬 - 残高報酬に係る支払手数料及び少数株主利益) ÷ 期中平均運用資産残高

・成功報酬

単純なケースでは過去の計算期間末日の「一口当たり純資産価額」=「Net Asset Value Per Share」(以下、「NAVPS」と言います。)の最高値を今計算期間末日のNAVPSと比較して、今計算期間のNAVPSの方が高かった場合は、値上がり部分に一定料率をかけ、年一回成功報酬として計算しております(これを「ハイウォーターマーク方式」と言います)。また、投資家・販売会社との交渉の結果、一定のベンチマークに対するアウトパフォーマンスや絶対的な値上がりのパーセンテージ等のハードルレートを設け、それを上回った場合にのみ成功報酬を受領できる契約となっているものもあります。

絶対リターン追求型の運用に多いハイ・ウォーター・マーク (HWM) 方式の成功報酬の仕組み



(注 1) 上記の図は、成功報酬の仕組みを簡便的に説明したもので、実際の成功報酬の体系およびファンドの基準価格の計算方法を厳密に説明しているものではありません。

(注 2) 上記では、説明の都合上、成功報酬の料率を便宜的に 20%として計算しております。

(2)運用資産残高の状況

以下の表は、当第3四半期の投資戦略別・国内外別の運用資産残高等を月末毎に示したものです。

当第3四半期の投資戦略別運用資産残高の推移

(単位：億円)

年 月 投資戦略	平成16年4月	平成16年5月	平成16年6月	平成16年7月	平成16年8月	平成16年9月	平成16年10月	平成16年11月	平成16年12月 (速報値)
日本株式 ロング・ショート 投資戦略	2,559	2,578	2,681	2,696	2,729	2,739	2,758	2,726	2,785
日本株式 集中投資戦略	332	328	407	404	399	395	390	388	401
ファンド・オブ・ファンズ 投資戦略	166	166	164	167	162	164	204	224	255
日本株式 一般投資戦略	1,862	1,897	2,246	2,166	2,165	2,125	2,108	2,296	2,360
日本株式 中小型投資戦略	1,438	1,323	1,464	1,411	1,308	1,264	1,227	1,146	1,191
バリュートークレインション 投資戦略	505	519	541	548	543	557	620	599	632
未公開株式 投資戦略	64	63	55	54	54	54	55	54	54
合計	6,929	6,877	7,560	7,450	7,363	7,301	7,365	7,435	7,679

(注) 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。なお、上記の金額は、各月末時点における実際の運用に係る金額のみではなく、コミットメント・ベース等により契約上運用報酬の算定の対象となる金額がある場合は、これを含め表示しております。

当第3四半期の国内外別運用資産残高の推移

(単位：億円)

年 月 国内外	平成16年4月	平成16年5月	平成16年6月	平成16年7月	平成16年8月	平成16年9月	平成16年10月	平成16年11月	平成16年12月 (速報値)
国内	2,376	2,439	2,571	2,554	2,603	2,590	2,609	2,661	2,687
国外	4,552	4,437	4,989	4,896	4,759	4,711	4,755	4,774	4,992
合計	6,929	6,877	7,560	7,450	7,363	7,301	7,365	7,435	7,679

(注) 1. 国内・国外の区分は、ファンドの場合はファンドが組成された地域、投資一任契約の場合は契約相手方の所在地域によっております。
2. 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。なお、上記の金額は、各月末時点における実際の運用に係る金額のみではなく、コミットメント・ベース等により契約上運用報酬の算定の対象となる金額がある場合は、これを含め表示しております。

当第3四半期の契約形態別運用資産残高の推移

(単位：億円)

区 分 年 月	平成16年4月	平成16年5月	平成16年6月	平成16年7月	平成16年8月	平成16年9月	平成16年10月	平成16年11月	平成16年12月 (速報値)
投資顧問業	助言	6	6	6	6	6	6	6	7
	一任	5,170	4,997	5,587	5,484	5,338	5,281	5,346	5,394
投資信託委託業	1,751	1,873	1,966	1,959	2,017	2,013	2,011	2,035	2,066
合計	6,929	6,877	7,560	7,450	7,363	7,301	7,365	7,435	7,679

(注) 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。なお、上記の金額は、各月末時点における実際の運用に係る金額のみではなく、コミットメント・ベース等により契約上運用報酬の算定の対象となる金額がある場合は、これを含め表示しております。

当第3四半期の成功報酬付ファンドの残高及び比率の推移

(単位：億円)

成功報酬の有無		年 月		平成16年4月	平成16年5月	平成16年6月	平成16年7月	平成16年8月	平成16年9月	平成16年10月	平成16年11月	平成16年12月 (速報値)
		残高	比率(%)									
成功報酬あり	残高	4,001	4,001	4,216	4,207	4,212	4,224	4,331	4,329	4,481		
	比率(%)	57.8	58.2	55.8	56.5	57.2	57.9	58.8	58.2	58.4		
成功報酬なし	残高	2,927	2,876	3,344	3,243	3,150	3,076	3,033	3,106	3,198		
	比率(%)	42.2	41.8	44.2	43.5	42.8	42.1	41.2	41.8	41.6		
合計	残高	6,929	6,877	7,560	7,450	7,363	7,301	7,365	7,435	7,679		
	比率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		

(注) 金額は、時価純資産額であり、表示単位未満を切り捨てて表示しております。なお、上記の金額は、各月末時点における実際の運用に係る金額のみではなく、コミットメント・ベース等により契約上運用報酬の算定の対象となる金額がある場合は、これを含め表示しております。

平均運用資産残高の推移

(単位：億円)

期 別	当第3四半期	前第3四半期	16年3月期
平均運用資産残高	7,329	4,290	4,597

(注) 各期の月末運用資産残高の単純平均であります。ただし、当第3四半期については12月末運用資産残高に速報値を用いて算出しております。

2. 第3四半期連結財務諸表等

(1) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日現在)			前第3四半期連結会計期間末 (平成15年12月31日現在)			前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		
	金	額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
(資産の部)			%			%			%
流動資産									
1. 現金及び預金		6,221,356			4,034,702			6,964,346	
2. 有価証券		-			8,239			-	
3. 未収委託者報酬		762,621			473,583			345,388	
4. 未収投資顧問料		3,703,383			3,195,655			1,416,068	
5. 未収入金		284,863			-			247,966	
6. 前払費用		112,981			105,011			72,770	
7. 預け金		200,000			268,000			200,000	
8. 繰延税金資産		105,345			195,623			274,495	
9. その他		14,375			80,103			11,893	
流動資産合計		11,404,928	69.7		8,360,919	65.5		9,532,929	65.2
固定資産									
1. 有形固定資産	2	436,598	2.7		409,108	3.2		384,479	2.6
2. 無形固定資産		161,131	1.0		109,877	0.8		102,405	0.7
3. 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券		3,789,579			3,342,763			4,140,472	
(2) 出資金		155,119			155,119			155,119	
(3) 差入保証金		349,351			249,473			252,974	
(4) その他		64,218			144,688			56,729	
固定資産合計		4,955,998	30.3		4,411,031	34.5		5,092,181	34.8
資産合計		16,360,927	100.0		12,771,951	100.0		14,625,110	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日現在)			前第3四半期連結会計期間末 (平成15年12月31日現在)			前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		
	金 額	構成比	%	金 額	構成比	%	金 額	構成比	%
(負債の部)			%			%			%
流動負債									
1. 未払金	1,184,395			748,806			614,697		
2. 未払法人税等	1,594,097			2,024,767			3,017,670		
3. 賞与引当金	637,500			650,000					
4. その他	110,479			113,169			280,114		
流動負債合計	3,526,473	21.5		3,536,743	27.7		3,912,482	26.8	
固定負債									
1. 繰延税金負債	125,743			124			91,718		
固定負債合計	125,743	0.8		124	0.0		91,718	0.6	
特別法上の準備金等									
1. 証券取引責任準備金	49			49			49		
特別法上の準備金等合計	49	0.0		49	0.0		49	0.0	
負債合計	3,652,266	22.3		3,536,917	27.7		4,004,250	27.4	
(少数株主持分)									
少数株主持分	31	0.0		32	0.0		32	0.0	
(資本の部)									
資本金	1,699,097	10.4		1,517,887	11.9		1,564,262	10.7	
資本剰余金	1,317,028	8.0		1,134,066	8.9		1,180,861	8.1	
利益剰余金	11,201,061	68.5		7,198,316	56.3		8,387,865	57.4	
其他有価証券評価差額金	176,073	1.1		29,584	0.2		108,378	0.7	
為替換算調整勘定	181,355	1.1		141,492	1.1		117,179	0.8	
自己株式	1,503,276	9.2		503,361	3.9		503,361	3.5	
資本合計	12,708,629	77.7		9,235,001	72.3		10,620,828	72.6	
負債・少数株主持分及び資本合計	16,360,927	100.0		12,771,951	100.0		14,625,110	100.0	

(2) 第3四半期連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期連結会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕			前第3四半期連結会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日〕			
	金 額	百分比	%	金 額	百分比	%	金 額	百分比	%	
営業収益		11,590,507	100.0		8,082,483	100.0		11,117,184	100.0	
営業費用		1,557,605	13.5		846,947	10.5		1,098,041	9.9	
一般管理費		3,167,926	27.3		2,663,155	32.9		3,331,322	29.9	
営業利益		6,864,975	59.2		4,572,380	56.6		6,687,820	60.2	
営業外収益		28,247	0.3		20,854	0.2		170,536	1.5	
営業外費用		115,362	1.0		120,059	1.5		179,904	1.6	
経常利益		6,777,860	58.5		4,473,175	55.3		6,678,452	60.1	
特別利益		30,996	0.3		18,828	0.2		18,964	0.2	
特別損失		31,192	0.3		18,973	0.2		40,657	0.4	
税金等調整前第3四半期(当期)純利益		6,777,664	58.5		4,473,031	55.3		6,656,758	59.9	
法人税等	1	3,166,309			2,182,456			3,176,694		
法人税等調整額		158,883	3,325,193	28.7	195,556	1,986,900	24.6	234,209	2,942,485	26.5
少数株主利益		112,223	1.0		294,915	3.6		333,508	3.0	
第3四半期(当期)純利益		3,340,247	28.8		2,191,215	27.1		3,380,764	30.4	

(3) 第3四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期連結会計期間 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前第3四半期連結会計期間 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高		1,180,861		1,075,450		1,075,450
資本剰余金増加高						
新株引受権の行使による増加	136,167	136,167	58,616	58,616	105,411	105,411
資本剰余金第3四半期末(期末)残高		1,317,028		1,134,066		1,180,861
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		8,387,865		5,247,802		5,247,802
利益剰余金増加高						
第3四半期(当期)純利益	3,340,247	3,340,247	2,191,215	2,191,215	3,380,764	3,380,764
利益剰余金減少高						
1. 配当金	411,551		201,700		201,700	
2. 役員賞与金	115,500	527,051	39,000	240,700	39,000	240,700
利益剰余金第3四半期末(期末)残高		11,201,061		7,198,316		8,387,865

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<p>1. 連結の範囲に関する事項</p>	<p>連結子会社の数 9社 連結子会社の名称 SPARX Finance S.A. SPARX Investment & Research, USA, Inc. SPARX Fund Services, Inc. SPARX Overseas, Ltd. スパークス証券株式会社 SPARX Value GP, LLC SPARX Asset Management International, Ltd. SPARX Securities, USA, LLC SPARX International Limited (以上9社)</p> <p>上記のうち、SPARX Securities, USA, LLC及びSPARX International Limitedについては、当第3四半期連結会計期間において設立し、新たに連結の範囲に含めております。</p>
<p>2. 持分法の適用に関する事項</p>	<p>該当事項はありません。</p>
<p>3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項</p>	<p>連結子会社については、いずれも親会社と期間・期日を同一にして実施した四半期決算に基づく財務諸表を使用して連結しております。</p>
<p>4. 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1)重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準</p> <p>(4)重要なリース取引の処理方法</p>	<p>有価証券</p> <p>売買目的有価証券 時価法（売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの …四半期決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております。）</p> <p>時価のないもの …総平均法に基づく原価法</p> <p>有形固定資産</p> <p>当社、国内連結子会社及び在外連結子会社は、主として定率法を採用しております。ただし、当社及び国内連結子会社が平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は、以下の通りであります。</p> <p>建物 11年～22年 器具備品 4年～8年</p> <p>無形固定資産</p> <p>ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p> <p>長期前払費用 定額法によっております。</p> <p>なお、償却期間については法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、当第3四半期連結会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。</p> <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>

<p>(5)ヘッジ会計の方法</p>	<p>ヘッジ会計の方法 為替予約が付されている外貨建金銭債権については振当処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段・・・為替予約取引 ヘッジ対象・・・外貨建金銭債権</p> <p>ヘッジ方針 為替予約は外貨建金銭債権の決済に必要とされる範囲内で行っております。</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 為替予約についてはヘッジ対象と同一通貨建、同一金額、同一期日のものに限定しているため その後の為替相場の変動による相関関係は確保されております。従ってヘッジの有効性の判定 は省略しております。</p>
<p>(6)その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項</p>	<p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>

表示方法の変更

当第3四半期連結会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)
	(連結貸借対照表) 「保険積立金」「長期前払費用」は当第3四半期連結会計期間末において、金額的重要性が乏しいため、「その他」に含めて表示することにしております。 なお、当第3四半期連結会計期間末の「その他」に含まれている「保険積立金」の金額は112,768千円、「長期前払費用」の金額は8,670千円であります。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成16年12月31日現在)	前第3四半期連結会計期間末 (平成15年12月31日現在)	前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)
1. 証券取引法の規定に基づく準備金を計上しております。準備金の計上を規定した法令の条項は、次の通りであります。 証券取引責任準備金 ...証券取引法第51条 2. 有形固定資産の減価償却累計額は496,046千円であります。	1. 同左 2. 有形固定資産の減価償却累計額は395,032千円あります。	1. 同左 2. 有形固定資産の減価償却累計額は422,504千円あります。

(連結損益計算書関係)

当第3四半期連結会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕	前第3四半期連結会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日〕
1. 法人税等には住民税及び事業税が含まれております。	1. 同左	1. 同左

(リース取引関係)

当第3四半期連結会計期間 〔自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日〕	前第3四半期連結会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日〕																																																																																										
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期 末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">8,442</td> <td style="text-align: right;">6,894</td> <td style="text-align: right;">1,547</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">3,006</td> <td style="text-align: right;">2,454</td> <td style="text-align: right;">551</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">11,448</td> <td style="text-align: right;">9,349</td> <td style="text-align: right;">2,098</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取得価額相当額は、未経過リース料第3四半期末残高が有形固定資産及び無形固定資産の第3四半期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。</p> <p>(2)未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,144千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">954千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,098千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料第3四半期末残高相当額は、未経過リース料第3四半期末残高が有形固定資産及び無形固定資産の第3四半期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。</p> <p>(3)支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,717千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,717千円</td> </tr> </table> <p>(4)減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	第3四半期 末残高相当額		千円	千円	千円	器具備品	8,442	6,894	1,547	ソフトウェア	3,006	2,454	551	合 計	11,448	9,349	2,098	1年内	1,144千円	1年超	954千円	合計	2,098千円	支払リース料	1,717千円	減価償却費相当額	1,717千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期 末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">8,442</td> <td style="text-align: right;">5,205</td> <td style="text-align: right;">3,236</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">3,006</td> <td style="text-align: right;">1,853</td> <td style="text-align: right;">1,152</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">11,448</td> <td style="text-align: right;">7,059</td> <td style="text-align: right;">4,388</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 同左</p> <p>(2)未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">2,289千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">2,098千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">4,388千円</td> </tr> </table> <p>(注) 同左</p> <p>(3)支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,717千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,717千円</td> </tr> </table> <p>(4)減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同左</p>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	第3四半期 末残高相当額		千円	千円	千円	器具備品	8,442	5,205	3,236	ソフトウェア	3,006	1,853	1,152	合 計	11,448	7,059	4,388	1年内	2,289千円	1年超	2,098千円	合計	4,388千円	支払リース料	1,717千円	減価償却費相当額	1,717千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期 末 残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">8,442</td> <td style="text-align: right;">5,628</td> <td style="text-align: right;">2,814</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">3,006</td> <td style="text-align: right;">2,004</td> <td style="text-align: right;">1,002</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">11,448</td> <td style="text-align: right;">7,632</td> <td style="text-align: right;">3,816</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産及び無形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。</p> <p>(2)未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">2,289千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">1,526千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,816千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産及び無形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子込み法により算定しております。</p> <p>(3)支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">2,289千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">2,289千円</td> </tr> </table> <p>(4)減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同左</p>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	期 末 残高相当額		千円	千円	千円	器具備品	8,442	5,628	2,814	ソフトウェア	3,006	2,004	1,002	合 計	11,448	7,632	3,816	1年内	2,289千円	1年超	1,526千円	合計	3,816千円	支払リース料	2,289千円	減価償却費相当額	2,289千円
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	第3四半期 末残高相当額																																																																																									
	千円	千円	千円																																																																																									
器具備品	8,442	6,894	1,547																																																																																									
ソフトウェア	3,006	2,454	551																																																																																									
合 計	11,448	9,349	2,098																																																																																									
1年内	1,144千円																																																																																											
1年超	954千円																																																																																											
合計	2,098千円																																																																																											
支払リース料	1,717千円																																																																																											
減価償却費相当額	1,717千円																																																																																											
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	第3四半期 末残高相当額																																																																																									
	千円	千円	千円																																																																																									
器具備品	8,442	5,205	3,236																																																																																									
ソフトウェア	3,006	1,853	1,152																																																																																									
合 計	11,448	7,059	4,388																																																																																									
1年内	2,289千円																																																																																											
1年超	2,098千円																																																																																											
合計	4,388千円																																																																																											
支払リース料	1,717千円																																																																																											
減価償却費相当額	1,717千円																																																																																											
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相当額	期 末 残高相当額																																																																																									
	千円	千円	千円																																																																																									
器具備品	8,442	5,628	2,814																																																																																									
ソフトウェア	3,006	2,004	1,002																																																																																									
合 計	11,448	7,632	3,816																																																																																									
1年内	2,289千円																																																																																											
1年超	1,526千円																																																																																											
合計	3,816千円																																																																																											
支払リース料	2,289千円																																																																																											
減価償却費相当額	2,289千円																																																																																											

(有価証券)

当第3四半期連結会計期間末(平成16年12月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	取得原価	第3四半期連結貸借対照表計上額	差額
その他	3,283,965	3,578,268	294,302
合計	3,283,965	3,578,268	294,302

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位:千円)

	第3四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く。)	211,310

前第3四半期連結会計期間末(平成15年12月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	取得原価	第3四半期連結貸借対照表計上額	差額
その他	3,032,069	3,082,407	50,337
合計	3,032,069	3,082,407	50,337

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位:千円)

	第3四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く。)	260,356

前連結会計年度末(平成16年3月31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
その他	3,728,261	3,910,115	181,854
合計	3,728,261	3,910,115	181,854

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位:千円)

	連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く。)	230,356